

団体名	特定非営利活動法人アジェンダやまがた		
事業名	『山形県障がいのある人もない人も共に生きる社会づくり条例』(県条例第25号)の推進と、早期療育の実現により子供の発達を促進し保護者の育児不安の軽減を実現する事業		
助成事業区分	協働助成事業（一般型）【自由提案部門】		
団体の所在市町村	山形市	事業費	665,728 円
		うち助成金額	500,000 円

#### ■事業目的

本事業は、以下の2点を主な目的として、実施した。

- ①障がいの有無に関わらず、それぞれの個性に触れ、それらを認め合う機会を創出し、『山形県障がいのある人もない人も共に生きる社会づくり条例』(県条例第25号)の実現に寄与すること。
- ②障がいの診断等を受けるに至らず支援までたどり着かない潜在的な児童とそのご家族に、早期にそれぞれに合った方法(公費のサービスを受ける、診断を受ける、療育機関を紹介する等)を提示、また保護者の悩みを傾聴することで保護者の負担を軽減し、障がいの受容を進めていくこと。

#### ■実施内容

音楽での療育の技術を活用し、障がいの診断等を受けるに至らない潜在的な児童と保護者に、音楽を使った療育プログラムを提供し、保護者の悩みを傾聴する発達の相談会を設けた。令和1年7月より令和2年2月まで月1回の開催(8月除く)、合計7回開催、延べ79名の幼児・児童の参加があった。

#### ■事業の成果及び今後の展望

##### ①事業の成果

本プログラムへ参加することにより、各家庭での障がいの受容が進み、早期療育の有効性が認識され、障がい又はそれが疑われる子供の環境と障がいの改善・緩和することができた。また、孤立していた保護者の悩みを傾聴することで、保護者の負担を軽減し、早期にそれぞれの児童に合った関係機関を紹介・提示することができた。これにより、支援を受けるための申請手続きを進めた保護者もいた。

参加を障がい又は障がいの疑いのある子どもだけに限定せず、健常児の参加も促し実施した本プログラムは、子どもも大人も多様な個性を受け入れる共生社会の実現に寄与するとともに、保護者の障がい及び障がい児支援への認識に変化を促すことができた。

##### ②今後の展望

本事業は無料の実施ではなかったが、ご参加の皆様よりご好評をいただき、継続のご要望をいただいた。今後もより状況に合った形で事業を継続していくことを予定している。



#### 特定非営利活動法人アジェンダやまがたについて

アジェンダやまがたでは、平成23年に障がい児の発達支援のための音楽プログラムを提供する指定障がい児通所支援事業所「音楽なかまプリモ」を、平成26年には「音楽なかまアンジェリ」を開設し、以後、音楽の活用でダイバーシティを実現するための活動を継続しております。

●ホームページ: URL: <http://nanoka.info/>